

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課	■担当係	商業係
■評価事業名称	中小企業融資預託金		
■事業開始年度			
■評価事業コード	060200 - 143	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興	
	■施策	03 活気ある商工業の振興	
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	中小企業の事業資金の円滑な運用による商工業の振興。北上市中小企業融資制度に基づく融資原資の預託。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	中小企業融資預託金	取扱金融機関	融資実行額:1,486,400,000円 融資実行率:100% 融資件数:600件	融資実行額:1,098,651,263円 融資実行率:73.91% 件数:399件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	287,601	230,001	192,741	148,647	
人件費	79	153	403	1,043	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	287,680	230,154	193,144	149,690	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	融資件数	902件		512件	399件	
02	融資実行率(融資実行残高/融資枠)	0.730		0.741	0.739	融資枠:3,630,000千円、実行額:2,771,030千円、融資実行率:73.09%(H24年度末現在)
03	商工会議所会員数	2,132		2,106	2,081	単年:H16末現状維持(北上1,797、和賀282、江釣子223)、最終:単年×1.1

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

04	融資1件あたりコスト	318.9千円		376.5千円	372.6千円	
05	実行率1%あたりコスト	3,940千円		2,599千円	2,012千円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

利用者に有利な県制度融資への実行が増加となり市制度の件数が順調に減少傾向である為預託金額は減少している。

問題点・課題等

市制度すべての残高償還が終了しなければ預託金廃止は不可能であるが、県制度への移行が進んでいるため、預託金縮小することは可能と思料する。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了